

事業報告

令和2年度 社会教育推進力向上支援事業 第1回社会教育行政職員専門研修会

日時：令和2年9月29日（火）

会場：大分県立図書館 参加者：45名（15市町：41名 県：4名）

<研修趣旨>

県下の生涯学習・社会教育の一層の振興を図るために、事業推進の中核的役割を果たす県及び市町村の社会教育行政職員等を対象として、その資質・能力の向上を図る。

今回は、子どもを中心とした社会教育の在り方や高齢者・子育て世代をはじめとする地域の人々が自らも活躍し、社会と関わり続ける「持続可能な地域づくり」の視点から考える。

<研修内容>

【研修1】▼講義

「大牟田市社会教育・生涯学習基礎調査研究と社会教育振興プラン
～持続可能な人づくり・つながりづくり・地域づくり～」

講師：福岡県大牟田市三池地区公民館 館長 西田 久 氏

大牟田市三池地区公民館長 西田氏を迎えて研修を行いました。「大牟田市社会教育振興プラン2020-2023」について、人口減少社会の中にあっても持続可能な社会の構築のために、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を重点とした大牟田市の取り組みについて説明がありました。

持続可能な地域づくりのために、地域のよさを強調し、資源・資産を有効に活用することの大切さを学びました。



【主催者あいさつ】
大分県立図書館 館長 宮迫 敏郎



【研修1】
大牟田市三池地区公民館 館長 西田 久 氏

【研修2】▼講義

「災害時における行政・公民館等の役割～令和2年7月豪雨から見た課題～」

講師：福岡県大牟田市三池地区公民館 館長 西田 久 氏

令和2年7月豪雨や9月の台風10号による三池地区公民館の避難所の写真や新聞記事等を提示し、その時の現場の様子等について説明がありました。

コロナ禍において求められる館長としての判断の難しさを聞く中で、「自分ならどうしただろう」と考える場面がありました。避難所運営をどのように行っていけばよいか難しさを感じながらも、今後の災害対策につながる研修となりました。



【研修 2】
大牟田市三池地区公民館 館長 西田 久 氏



【研修 1】
大牟田市三池地区公民館 館長 西田 久 氏



【研修 1・2】
全景



【研修 1・2】
全景

<参加者感想>

- 自治体として社会教育の目標が明らかにされており、ピンポイントの具体的な取り組みが計画され素晴らしい
- 社会教育行政を進める上で、根拠となるデータをもとに作成されたプランは大変説得力があった。
- 子どものためにどのような支援ができるかよく考え、他部署関係団体と連携しながら取り組みたい。
- 持続可能な人づくり・地域づくりとして社会教育とコミュニティ担当の両面からの視点でとてもわかりやすかった。